



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日
東

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所
 コード番号 4972 URL http://www.soken-ce.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 純一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	22,384	5.7	2,443	48.6	2,457	60.8	2,052	58.0
2020年3月期第3四半期	21,170	△11.6	1,644	△5.6	1,528	△8.7	1,298	1.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,910百万円(137.1%) 2020年3月期第3四半期 805百万円(11.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第3四半期	円 銭 249.45	円 銭 —
2020年3月期第3四半期	157.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第3四半期	百万円 37,237	百万円 24,727	% 66.4
2020年3月期	35,331	23,244	65.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 24,727百万円 2020年3月期 23,244百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 55.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	9.8	3,300	62.2	3,200	72.4	2,400	46.7	291.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	8,300,000株	2020年3月期	8,300,000株
2021年3月期3Q	64,014株	2020年3月期	83,966株
2021年3月期3Q	8,226,765株	2020年3月期3Q	8,256,253株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界的な景気後退局面から持ち直しの動きが見られ、特に中国での景気回復が顕著であったものの、欧米をはじめとする世界各国での感染再拡大により、未だ収束が見通せない状況にあることに加え、米中対立激化への懸念が強まるなど先行き不透明な状況にありました。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染防止策を徹底するとともに、市場・顧客ニーズの変化に迅速かつ柔軟に対応し、既存事業の収益基盤の強化と新たな事業領域の創出を果たすため、中国事業拠点での研究開発機能の拡充や生産能力の増強、自動車・エネルギー・ヘルスケア等の成長分野での事業間シナジーを追求した組織横断的戦略の推進、将来の社会環境の変化や技術革新を見据えた継続的な新規事業開発体制の構築に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う自動車・家電・建材分野などでの需要減少の影響を受けましたが、前年度調整局面にあった液晶ディスプレイ関連分野の需要が急回復し、拡大傾向に転じたことなどにより、売上高は223億84百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

利益面では、ケミカルズの増収効果に加えて、新型コロナウイルス感染防止策による活動経費の減少や原油価格下落に伴う原材料費の減少など一過性の増益要因などにより、経常利益は24億57百万円（前年同期比60.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億52百万円（前年同期比58.0%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高202億91百万円（前年同期比5.9%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、自動車・建材分野など一般用途向けの販売数量が減少したものの、中国市場を中心に需要が拡大した液晶ディスプレイ関連用途向けの販売が伸びたことなどにより、売上高は125億20百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

微粉体製品は、中国市場での光拡散用途向けの販売数量が減少したものの、電子部品関連用途向けの販売数量が増加したことなどにより、売上高は20億円（前年同期比3.9%増）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場を中心に電子材料用途向けの販売数量が増加したことなどにより、売上高は22億4百万円（前年同期比19.2%増）となりました。

加工製品は、東南アジア市場での需要低迷の影響を受けたものの、中国市場での機能性粘着テープの販売が電子情報機器用途向けで増加したことなどにより、売上高は35億64百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

<装置システム>

装置システムについては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う工事案件の工期延長や発注延期などの影響を受けて設備関連の工事完成高が減少したものの、ボイラー・熱媒体油の販売が増加し、売上高は20億93百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて19億6百万円増加し、372億37百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことなどにより、前期末に比べ23億88百万円増加し、217億56百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産、投資有価証券、繰延税金資産が減少したことなどにより、前期末に比べ4億81百万円減少し、154億81百万円となりました。

一方、負債については支払手形及び買掛金が増加したことなどにより、前期末に比べ4億23百万円増加し、125億10百万円となりました。

当期末における純資産は、為替換算調整勘定が減少したものの、利益剰余金が増加したことなどにより、前期末に比べ14億82百万円増加し、247億27百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末65.8%から0.6ポイント増加し66.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年11月5日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。修正の詳細につきましては、本日発表の「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,245,020	5,329,000
受取手形及び売掛金	6,028,520	7,202,526
電子記録債権	2,481,766	2,649,806
有価証券	2,500,000	2,500,000
商品及び製品	2,729,330	2,804,811
仕掛品	106,770	233,269
原材料及び貯蔵品	953,616	835,570
その他	337,739	217,542
貸倒引当金	△14,479	△16,165
流動資産合計	19,368,285	21,756,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,330,141	14,350,200
減価償却累計額	△8,127,708	△8,415,757
建物及び構築物（純額）	6,202,432	5,934,443
機械装置及び運搬具	19,033,730	19,087,640
減価償却累計額	△14,156,183	△14,772,696
機械装置及び運搬具（純額）	4,877,546	4,314,943
土地	1,361,838	1,340,997
使用権資産	609,799	606,671
減価償却累計額	△128,928	△137,385
使用権資産（純額）	480,870	469,285
建設仮勘定	211,288	857,725
その他	2,580,357	2,733,398
減価償却累計額	△2,000,352	△2,091,091
その他（純額）	580,004	642,307
有形固定資産合計	13,713,979	13,559,701
無形固定資産		
その他	408,030	354,198
無形固定資産合計	408,030	354,198
投資その他の資産		
投資有価証券	720,811	585,772
繰延税金資産	985,689	858,717
その他	137,884	221,123
貸倒引当金	△3,520	△98,380
投資その他の資産合計	1,840,865	1,567,233
固定資産合計	15,962,875	15,481,133
資産合計	35,331,161	37,237,494

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,087,803	5,446,096
短期借入金	1,018,517	971,200
1年内返済予定の長期借入金	1,240,000	1,120,000
未払法人税等	114,855	195,212
賞与引当金	558,446	374,476
役員賞与引当金	45,000	52,500
完成工事補償引当金	3,000	1,700
工事損失引当金	5,543	3,863
その他	2,012,389	2,415,830
流動負債合計	10,085,555	10,580,879
固定負債		
長期借入金	120,000	—
退職給付に係る負債	1,858,156	1,905,418
その他	22,707	24,093
固定負債合計	2,000,863	1,929,511
負債合計	12,086,419	12,510,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,391,214	3,391,491
利益剰余金	15,999,755	17,600,056
自己株式	△100,430	△76,568
株主資本合計	22,652,101	24,276,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	169,425	145,908
為替換算調整勘定	517,954	384,604
退職給付に係る調整累計額	△94,740	△79,953
その他の包括利益累計額合計	592,639	450,559
純資産合計	23,244,741	24,727,103
負債純資産合計	35,331,161	37,237,494

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	21,170,817	22,384,921
売上原価	14,355,168	14,779,162
売上総利益	6,815,649	7,605,758
販売費及び一般管理費	5,170,717	5,161,916
営業利益	1,644,931	2,443,841
営業外収益		
受取利息及び配当金	31,867	29,817
持分法による投資利益	16,180	—
為替差益	—	52,275
補助金収入	36,878	47,627
雑収入	38,194	37,020
営業外収益合計	123,121	166,741
営業外費用		
支払利息	35,492	37,460
為替差損	157,689	—
貸倒引当金繰入額	—	94,860
雑損失	46,365	20,757
営業外費用合計	239,548	153,078
経常利益	1,528,505	2,457,504
特別利益		
固定資産売却益	122	1,540
投資有価証券売却益	16,135	106,409
その他	904	—
特別利益合計	17,162	107,949
特別損失		
固定資産除売却損	23,946	22,787
投資有価証券売却損	—	37
特別損失合計	23,946	22,825
税金等調整前四半期純利益	1,521,721	2,542,628
法人税等	222,914	490,445
四半期純利益	1,298,807	2,052,183
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,298,807	2,052,183

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,298,807	2,052,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,353	△23,517
為替換算調整勘定	△443,267	△133,350
退職給付に係る調整額	18,022	14,787
持分法適用会社に対する持分相当額	△80,387	—
その他の包括利益合計	△493,279	△142,080
四半期包括利益	805,527	1,910,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	805,527	1,910,102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,154,675	2,016,142	21,170,817	—	21,170,817
セグメント間の 内部売上高又は振替高	244	34,200	34,444	△34,444	—
計	19,154,919	2,050,342	21,205,261	△34,444	21,170,817
セグメント利益	1,518,650	88,934	1,607,584	37,347	1,644,931

(注) 1. セグメント利益の調整額37,347千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,291,313	2,093,607	22,384,921	—	22,384,921
セグメント間の 内部売上高又は振替高	232	14,700	14,932	△14,932	—
計	20,291,546	2,108,308	22,399,854	△14,932	22,384,921
セグメント利益	2,328,094	40,480	2,368,575	75,266	2,443,841

(注) 1. セグメント利益の調整額75,266千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。